

「やってきたこと全部出した」

県吹奏楽祭4日間の日程終了



演奏する生徒たち＝大和高田市のさざんかホール

新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になった県吹奏楽コンクールに代わる「It's My Music! 県吹奏楽祭2020」(県吹奏楽連盟主催、県高校文化連盟共催、県、県教育委員会、朝日新聞奈良総局後援)が13日、大和高田市のさざんかホールであり、8月も含め4日間の日程を終えた。発表会形式の中学校フェスティバル部門で18団体が無観客で演奏した。

同部門に出演した西大和学園は「想ひ馳し浄瑠璃姫

の雫」を演奏。和太鼓、鈴など様々な打楽器を使った迫力ある演奏で、源義経と浄瑠璃姫の恋物語を表現した。

元々週3回の練習が、コロナ禍で減った。楽器を演奏できない期間は、オンラインで楽譜の解釈を確認しあい、楽曲の理解に努めた。

という。

和田紗矢香部長(3年)は「限られた練習でうまくいくか不安だったが、一致団結して演奏できてすがすがしい気持ち。曲が盛り上がる、テンポアップする箇所は今までで一番そろった」と笑顔で語った。

香芝東は強弱、緩急のメリハリのきいた演奏で「蒼き三日の夜」を響かせた。休校期間は、音源を聴

いたり、楽譜を見ながら息を吸う練習をしたり、家でできる練習をしたという。チーフリーダーの田中彩乃さん(3年)は「十分練習できない中、今までやってきたことが全部出し切れてよかった」と涙ぐんだ。

12、13日の中学校フェスティバル部門と12日の高校フェスティバル部門の全出演団体に優秀賞が贈られた。(米田千佐子)

12、13両日の出演校は次の通り。

【中学校フェスティバル部門】優秀賞＝桜井、下市、室生、都祁、大淀、榛原、富雄第三、新庄、天理南、三笠、富雄、富雄南、若草、郡山、河合第二、榎原、天理西、大字陀、高取、山添、平城西、郡山東、菟田野、都跡、飛鳥、西大和学園、香芝北、上牧、登美ヶ丘北、香芝東、香芝、田原本、天理、光明、生駒

【高校フェスティバル部門】優秀賞＝西の京、登美ヶ丘・国際、高田、香芝
映像出演(近鉄ケーブルネットワークでの放送のみ)は次の通り。

【中学校フェスティバル部門】優秀賞＝春日、二名、富雄、桜井東

【高校フェスティバル部門】優秀賞＝天理、天理第二部、添上、磯城野、桜井、五條